

# 山梨県国民健康保険団体連合会理事会議事録

山梨県国民健康保険団体連合会

## 1 開催日時

令和元年7月18日(木) 午前10時30分～12時

## 2 開催場所

山梨県甲府市蓬沢1-15-35 自治会館4階  
山梨県国民健康保険団体連合会 審査室

## 3 出席者

理事長	久保 眞 一	
副理事長	山下 政 樹	船 木 直 美
常務理事	佐藤 佳 臣	
理 事	小島 良 一	石 井 由己雄(代)
	渡辺 英 子(代)	江 口 英 雄(欠)
	辻 一 幸	渡 辺 喜久男
	今井 立 史(代)	
監 事	田中 久 雄	岡 部 岳 志(代)
	堤 マサエ	

## 4 理事会の議事の経過の要領及びその結果

(1) 理事総数11名のうち10名の出席があったため、理事会は有効に開催された。

### (2) 理事長挨拶

- ・今回は、国保連合会における前年度の事業執行状況並びに決算などについてご審議をお願いします。
- ・国民健康保険は国民皆保険の一翼を担う大変重要な役割を有しておりますが、少子高齢化に伴い被保険者数が減少する一方で、国保の年齢構成は高く医療費水準も高いことから、一人あたりの医療費の抑制がなかなか進まないなど依然として厳しい財政状況にあります。
- ・また、先の通常国会において健康保険法等の改正が行われ「オンラインによる保険資格の確認」、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」、さらには「審査支払機関の機能強化」などが規定され、今後はその実施に向けた取り組みの強化が求められるところであります。
- ・当連合会といたしましても、こうした動向を見据え引き続き、医療費等の審査支払業務の的確な実施はもとより、医療費の適正化や健康づくりの推進など関係機関との連携を図りながら更なる保険者支援に努めて参る所存であり、市町村など保険者が共同して目的を達成するために設立された組織であるとともに、今後も信頼される国保連合会を目指し、その責務を十分に認識し、保険者のニーズに的確に対応した事業を展開して参りますので、更なるご支援ご理解を賜りますようお願い申し上げます。と挨拶があった。

(3) 本会規約第29条の規定に基づき、理事長が議長となり議事を開始した。

(4) 本会規約第34条第2項の規定により、理事2名(辻理事、渡辺理事)が、議事録署名理事に選任された。

(5) 議案及びその審議状況は次のとおり。

①議案

- ・議第1号 山梨県国民健康保険団体連合会 ICT等を活用した審査支払業務等の高度化・効率化のための積立資産管理運用規則の制定について
- ・議第2号 通常総会の招集について
- ・議第3号 通常総会に提出する案件について

②審議の状況

- ・議第1号  
議第1号について、事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・議第2号  
議第2号について、事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・議第3号  
議第3号については、案件数が多いため、分割して事務局から提案説明があり、監事より事業執行状況並びに各会計決算について監査報告を行い、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・閉会

この議事録が正確であることを証するため、署名する。

令和元年7月18日

議 長 久 保 眞 一

議事録署名理事 辻 一 幸

議事録署名理事 渡 辺 喜久男